

パブリックコメント結果について

1 実施期間 令和6年2月1日（木）～令和6年3月1日（金）

2 実施結果 いただいたご意見：1名（5件）

3 取りまとめの注意点

提出いただいたご意見につきましては、取りまとめの都合上、適宜整理・要約させていただきます。

	ご意見・ご提案の内容	ご意見に対する市の考え方
1	ヤングケアラーやダブルケアラー等、各々のライフステージに対する介護者への支援体制づくりを進めてほしい。	71 ページに記載しておりますように、関係各所が連携して、組織横断的に取り組むことで、各々のライフステージに合わせた支援体制づくりを進めてまいります。
2	年齢別の介護負担感と就労状況（離職率）実態把握をしてほしい。	18～19 ページに記載しておりますように、主な介護者もしくは主な介護者以外の家族等が離職した者の割合は全体の 7.6%。調査データとして掲載しておりませんが、年齢別にみましても、負担感や離職状況の関連について大きな乖離はみられませんでした。 今後も、関係機関と連携し、介護者の負担軽減に向けた支援を検討してまいります。
3	多様な介護者が孤独に陥らないようにイベント等を実施してほしい。	66 ページに記載しておりますように、情報や悩みを共有する場である認知症カフェの充実を図る他、関係機関と連携し様々な支援体制を図ってまいります。
4	荒尾市認伴の会について補足説明をしてほしい。	64 ページの表記方法を次のように変更しました。 【変更前】 市民や認知症サポーターが認知症の理解を深め、認知症サポーターとして活動の場を拡げる目的で講座を開催します。講座受講者を対象に、認知症サポーター活動を行う「荒尾市認伴の会」に登録を行います。 【変更後】 認知症サポーターの中で、認知症の人や家族への支援に関心のある人を対象に認知症サポーターステップアップ講座を開催します。講座修了者のうち希望者を対象に、「荒尾市認伴の会」（荒尾市認知症の人と伴に歩む会）への登録を行います。

5	介護に関する教室や相談会の実施、関係機関と連携を図った経済的な負担軽減に関するサポート、介護を理由に就園できることを周知してほしい。	<p>現在、ゆめタウンシティモールにて「介護予防相談会」を毎月1回実施しているとともに、出前講座や学校・地域住民等への認知症サポーター養成講座を開催しており、今後も継続して実施してまいります。</p> <p>また、73ページに記載しておりますように、移動支援については、福祉特別乗車証やおもやいたクシー利用の支援をはじめ、御意見にありました就園等、今後も関係機関と連携し、周知・徹底を行ってまいります。</p>
---	--	---